

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こばんはうすさくら川崎京町 教室 保護者等数(児童数) 30 回収数 23 割合 76.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21件	2件	件	件	・もう少し広げればよい	・限られた空間で体を動かせるスペースを取っていると思う
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21件	2件	件	件		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17件	6件	件	件		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22件	1件	件	件	・低学年の利用者が多い為高学年の利用者には少し退屈かもと感じる事もある	・年齢関係なく対応出来るプログラムを考えている。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	23件	件	件	件	・教室によって、プログラムがしっかり作成されている。	・楽しめるプログラムを考えていく。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7件	13件	3件	件	・お出かけのプログラムで出来ていると思う。	・今までは、殆ど交流は持っていないが、今度 検討して行きたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20件	3件	件	件	・面談の時に何も資料が用意されていないのが少し気になる。	・事前にカンファレンス会議を開き、面談時に様子を伝えていく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20件	3件	件	件	・送迎の時に当日の様子を丁寧に教えてくれる。	・継続して行う。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21件	2件	件	件		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5件	13件	5件	件	・コロナ禍なので今の時期はなくていい。 ・情報交換はあっても良いと思う。	・希望している保護者様とそうでない保護者様がいたので、検討していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20件	3件	件	件		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19件	4件	件	件		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23件	件	件	件		・今まで通り、会報誌・インスタグラム等で配信していく。
14 個人情報に十分注意しているか	23件	件	件	件			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22件	1件	件	件		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22件	1件	件	件		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	19件	3件	1件	件	・不安定になっていた時期もあるが、今は とても楽しめている。	・プログラムや療育も楽しく活動出来るように常に工夫していく。
	18 事業所の支援に満足しているか	21件	2件	件	件		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こばんはうすくら川崎京町教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4件	件		
	2	職員の配置数は適切である	3件	1件		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1件	3件		・トイレの前に段差があるが、現段階では対処法等は考えていないが必要性があれば、スロープ等に対応をしたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	1	3件		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2件	1件		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2件	2件		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3件	1件	他教室の職員との交流をする事で、課題を改めて知る。	・改善していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1件	2件	・年に数回程度	・新人研修は毎月開催しているが、専門職等の研修も参加出来たら、従業員の研
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	2件	1件		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2件	2件		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4件	件	・皆で話し合い、用紙に記入することで意見が反映される	・皆で出し合った意見を職員間で向上につなげる。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4件	件	・過去のプログラムを照らしながら、意見を出し合い固定化しないようにする	・過去のプログラムで反響が良かった物や、普段の遊びで楽しめている事をプログラム化している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3件	件		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4件	件	・児童から放デイに上がる際、子供サポートプランの作成を保護者と一緒に行う試みを、今年度から行った。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	1件	2件		・夕礼もなく、送迎車が帰ってくる時間帯もバラバラのため、支援終了後に振り返りを行う事が少ない。また希望者のみで終わってしまうことも多く、全体周知までいけていないのが現状。業務日報に記載し統一化を目指しているが、全体で話し合いをすることで改善につなげていけるよう、時間を設けたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1件	2件		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	2件	2件	日々の個別学習の記録を月ごとに見直し。作業等の訓練も、支援内容に応じて提供している。	
関係性	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2件	2件		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	1件	3件		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2件	2件		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4件	件	・送迎時に学校の先生と様子について話したりすることで情報の共有をしている。	・学校によっては対応の違いがあるが、保護者を含め情報の共有はしていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2件	1件		
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2件	2件		御社で、専門職同士が集まる研修を検討し、専門的支援の質を高める。また、研修のフィードバックを各教室で行う事で、支援の内容を深めていく。	

関 連 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1件	2件		民間の図書館等に出向くことはあるが、直接交流する場が少ない。一緒に活動できる場があれば参加していきたいので、近隣の関係機関との情報共有を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2件	2件		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1件	3件		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	件	4件		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4件	件		・可能な限り、保護者様のご希望や意見にはこたえられるように検討していきたい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1件	2件		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2件	1件		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4件	件	・送迎時に教室での様子を伝えながら、保護者の話を聞き共有する。	・可能な限り、保護者様のご希望や意見にはこたえられるように検討していきたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	4件		・希望されている保護者は多いが、現在はコロナ禍の為落ち着いたら検討したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4件	件		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4件	件	・会報誌やインスタを定期的に更新している。	・インスタ等も出来る限り更新頻度を増やしていきたい。
	35	個人情報に十分注意している	4件	件		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4件	件		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	件	3件		
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1件	1件		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3件	件		マニュアルはあるが、そのシミュレーション研修等を行いたい。日々のプログラムでは、防災訓練等を取り入れた活動を行っているが、従業員のみで行なうことで、より一層の意識を持つことが大事。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1件	1件		教室内で虐待に関しては共通理解を持つ。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	件	3件		個別支援計画見直しの面談時に十分な説明と、こちら側の配慮を説明する。了解を得た上で、職員に内容を周知し、やむを得ない時の判断は、管理者及び児発管のどちらかが行うことを徹底する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	件	2件		アナフィラキシー等のある児童に関しては、おやつは持って来ていただき、その児童に関してはおやつ時にマンツールの先生を付ける等の配慮を行う。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3件	件			